

授業科目名	世界と日本のマクロ経済		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	大泉 英次・足立 基浩・荒井 信幸		
実施日・時間	5月14日(金) 17:30~20:40	大泉英次	
	5月15日(土) 9:30~15:00	//	
	6月4日(金) 17:30~20:40	足立基浩	
	6月5日(土) 9:30~15:00	//	
	7月2日(金) 17:30~20:40	荒井信幸	
	7月3日(土) 9:30~15:00	//	

【講義内容】

現代の世界と日本のマクロ経済の動向を様々な角度から考えます。マクロ経済(学)の基礎知識と現代の経済トピックスをわかりやすく解説し、受講生の皆さんと議論していきます。皆さんにレポートも書いてもらいますが、課題等については講義のなかでお知らせします。

大泉担当：

現代の世界・日本のマクロ経済動向と経済政策思想について考えます。

- ①市場経済と政府の役割：ケインズ主義と新自由主義、②世界経済・日本経済の歴史と現在、③これからのマクロ経済政策の課題

足立担当：

現代日本の地域経済、地方都市のマクロ経済と経済政策について考えます。

- ①マクロ経済学の基礎理論、②マクロ経済政策の基礎理論、③地方都市のマクロ経済学、④中心市街地活性化のミクロ・マクロ経済学

荒井担当：

現代日本のマクロ経済情勢を、以下の様々な切り口から立体的に考えます。

- ①景気循環と経済成長、②人口構造の変化と労働、③物価・金融と財政、④為替・貿易と国際収支、⑤産業構造の変化と技術・環境問題

【テキスト・教材】

講義はそれぞれレジュメをもとに行いますが、あわせて以下の図書も参照してください。

(サテライト事務室に備えておきます。)

◆大泉担当

猪木武徳「戦後世界経済史」中公新書

渡辺治・二宮厚美・岡田知弘・後藤道夫「新自由主義か新福祉国家か」旬報社

◆足立担当

足立基浩「まちづくりの個性と価値」日本経済評論社

足立基浩「シャッター通り再生計画」ミネルヴァ書房

◆荒井担当

浅子和美・篠原総一編「入門・日本経済(第3版)」有斐閣

【事前学習】

最近の世界経済、日本経済、和歌山県経済の動向について、新聞などを読んでおいてください。